

シルバーだより

かすみがうら

令和7年1月15日発行 公益社団法人かすみがうら市シルバー人材センター
編集 広報委員会 かすみがうら市栄倉5462 TEL 029-898-3130

第40号



かすみがうら市シルバー人材センター 検索

会員総数222名 男性142名 女性80名 (令和6年11月末日現在)



第17回かすみがうら祭 賑わうシルバー人材センターブース

市内の皆様へ

元気なシルバー仲間を増やすために努めています

新年明けましておめでとうございます。

私たち「公益社団法人かすみがうら市シルバー人材センター」は、市内の原則六十歳以上の方を会員として、地域社会に密着した就業の機会を提供し、高齢者の社会参加に積極的に貢献しております。

会員の皆さんは、これまでの経験や知識・技能を活かされ、臨時的・短期的な作業から、定期的な施設管理・軽作業など、多種多様な仕事に就かれ、多くの公共・一般家庭・企業等のお役に立つとともに、生きがい・働きがいを見出し、おられます。また私たちシルバー人材センターには、「友の会」という互助会があり、旅行開催などを通じて会員同士の親睦と助け合いにも努めております。

こうした私たちの事業をさらに広げるために、会員の新規加入と働き先の開拓など就業機会の拡大を目指す活動の促進を図っております。

この「シルバーだより・かすみがうら」は、会員向けに発行しておりますが、この新年号は市のご協力により、市内全戸に配布させていただきます。ぜひ一読いただき、より多くの「元気なシルバー仲間」を作るため、私たちの事業にご理解とご賛同をいただきますようお願い申し上げます。

(広報委員会)

新年のご挨拶



理事長
豊崎 孝夫

謹んで新春のお慶びを申し上げます。
会員の皆様をはじめ、地域の皆様におかれましては、健やかに新年を迎えられたことと存じます。

日頃より公益社団法人シルバー人材センターの活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。昨年も、会員の皆様のご尽力のおかげで、地域の中で多くの役割を果たすことができました。心より感謝申し上げます。
会員の皆様が長年培ってきた豊かな知識、経験、技術を活かして地域の仕事に携わることができましたことは、皆様にとっても生き甲斐や働き甲斐につながったと感じております。今後も会員の皆様が生き生きと活動できる場を提供し、地域への貢献の機会をさらに充実させてまいります。

少子高齢化が進む中で、シルバー人材センターの活動はますます重要性を増していると感じております。しかし、企業での定年延長など雇用確保措置やシルバー人材センターを取り巻く環境の変化により組織基盤である会員の確保や増加が求められています。

そのため本年より、昨年発足した就業開拓推進委員会を中心に、女性が活躍できる環境整備や八十歳を超えても元気で活躍できる仕事づくりをより一層進めてまいります。また、シルバー人材センター事業の効率化の観点からデジタル技術の活用も進めていく予定です。

何より大切なのは、会員の皆様が健康第一で活動が続けられることです。安全で安心して働ける環境の整備にも努めてまいります。

理念である「自主・自立・共働・共助」を礎に、「地域に根ざし、共に支え合う」ことを掲げ、さらなる発展を目指してまいります。

最後に、皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



かすみがうら市長
宮嶋 謙

新年明けましておめでとうございます。

希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。かすみがうら市シルバー人材センターにおかれましては、日頃より会員の皆様が培ってきた豊かな知識や経験、

技能を発揮しながら、高齢者の雇用安定と地域社会の活性化へご貢献いただき、更には市政各般にわたり、深いご理解と温かいご支援・ご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

さて、令和五年十二月に国立社会保障・人口問題研究所から公表された日本の地域別将来推計人口によると、本市の高齢化率は、2050年には43・9%になると推計されており、著しく速いスピードで高齢者社会の進展が見込まれております。このような中、高齢者の活躍の場を確保・提供していただき、多様な高齢者社会を支え、活力ある地域社会づくりの推進に不可欠な存在となるシルバー人材センターへの期待も、より一層高まると考えております。

市といたしましても、シルバー人材センターがさらに充実した活動を行えるよう、運営を支援してまいります。皆様方が長年培ってきた豊かな知識や経験、技術は、これからの社会にとって非常に価値のあるものです。その力が地域の隅々まで届くよう、一層のご協力をお願い申し上げます。

結びに、シルバー人材センターの益々のご発展と、皆様方のご健勝、ご多幸を心からご祈念申し上げますとともに、今後とも市政に対しまして、変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。新年の挨拶といたします。

シルバー人材センター 仕事の流れ

※フリーランス新法（令和6年11月1日施行）

〈シルバー会員〉

（約222名※2024.11月末）

臨時的・短期的な仕事又は軽易な仕事を希望する原則60歳以上の高齢者



請負・委任契約関係

〈発注者〉一般家庭・企業・公共など

①利用規約に同意
↓して仕事依頼

⑤料金請求

仕事と就業する会員の
マッチングと総合調整

②業務仕様書と
就業条件を明示

③同意し就業

④サポート

⑥配分金支払い

かすみがうら市シルバー人材センター
（ウエルネスプラザ内）

市長と市議会議長に 要望書提出



令和六年十月二十四日（木）、当センター理事長、副理事長、事務局長、並びに新しく設立した就業開拓推進委員会のメンバーで市役所千代田庁舎を訪問し、令和六年度公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会の通常総会において可決承認された決議に基づき、茨城県シルバー人材センター連合会と当センター連名による「地域社会に貢献するシルバー人材センターの決意と要望書」をかすみがうら市長に手渡しし、市議会議長にも提出しました。

市長との懇談では、要望書の趣旨、当センターの運営状況や就業状況、更には「就業開拓推進委員会」委員による新たな就業開拓、新規会員募集の促進に向けた今後の取組み等について説明し、理解を求め補助金の増額と当センターへの更なる支援を要望しました。今回、就業開拓推進委員会のメンバーも同行しましたが、当委員会は年々減少している会員の確保と、新たな就業機会の開拓に向けた取組みを専門的に取組んでいくために令和六年九月に発足された委員会です。



(吉藤記)

安全衛生委員会活動 について



安全衛生副委員長 沼田 豊

かすみがうら市シルバー人材センターでは、会員が安心・安全に就業できるよう安全衛生委員会が主体となって左記の活動を行っております。



- ・安全衛生委員会の開催（年二回）
- ・就業現場の巡回パトロール（年五回程度）
- ・剪定講習会、刈払機取扱講習会等の各種講習会（随時）
- ・安全就業に関する会議等への出席
- ・安全就業に関する啓もう活動

今後も安全に関する知識を研鑽し、事故ゼロを目指して活動してまいります。

役職員合同視察 研修を実施



昨年の去る八月二十八日、当かすみがうら市シルバー人材センターの役員及び職員合同による視察研修を行います。



小平記念館視察

した。

視察先は、茨城県を代表する世界的企業の日立製作所創業者の偉業を記念した「日立オリジンパーク」（日立市）でした。役員一行十九名は、「小平記念館」などを見学、日立創業の精神で、今後のシルバー運営の一助とすることができました。

その後一行は、常陸国最古の霊山といわれ、パワースポットでもある「御岩神社」（同じく日立市）に参詣し、シルバー会員の安全祈願を行いました。役職員の交流も深める一日となりました。（石原記）

シルバー事業 デジタル化に向けて



昨年十一月からフリーランス新法が施行される等、シルバー人材センターを取り巻く環境が目まぐるしく変化しております。

かすみがうら市シルバー人材センターでは、多様に変化する社会や制度に対応するため、WEB上で就業募集情

報や配分金明細書を確認出来る等、シルバー事業の一部デジタル化の準備を進めております。

これらの機能を利用するためにはスマートフォン等の活用が有益であり、併せて今年度中には会員向けスマホ教室の開催も計画しております。

詳細が決まり次第、別途ご案内いたしますので、奮ってご参加をお願いいたします。（梅澤記）

配分金単価の 見直しについて



昨年十月より、茨城県の最低賃金が1,005円に改定され、最近の経済情勢におきましても物価上昇や燃料の高騰が続いております。

このような価格改定の動きを考慮し、当かすみがうら市シルバー人材センターにおきましても令和七年四月より配分金と刈払機等の道具代の見直しを実施させていただくこととなりました。

配分金単価につきましては、一律50円値上げ、道具代につきましては、5%程度の値上げとなります。

（例）草刈一時間当たり1,130円
↓1,180円、刈払機一時間当たり260円↓280円

発注者の皆様には大変ご迷惑をお掛けいたしますが、何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。

(事務局)

発注者の声



福原文彦 (敬称略)

私は東京(新宿区)で鉄道書籍などを専門とする出版社を営んでいます。もともと高校時代の同級生が、蚕の農学博士として県内の研究機関に勤務していました。「茨城はいいところだから定年後の人生には最高だ」と、なかば強引にかすみがうら市雪入の一軒家を紹介された次第です。

新宿から首都高速と常磐道で雪入まで約八十五キロ、途中ほとんど渋滞もなく一時間二十分ほどで到着します。新宿から一時間半もかからない雪入は、東京とは異次元の素晴らしい大自然と心優しい地元の方々が魅力の土地です。現在はほぼ毎週末に通っていて、家屋に隣接する畑で果樹栽培などを行っています。



最初は農学博士から貰ったマルベリー(食用の桑)、ついで大石早苗をはじめとするブラム数種類、藤稰・クインニナ・シャインマスカット等のブドウ、ふじ・つがるなどのリンゴ、桃、いちじく、グレープフルーツ、梅、ブルーベリー、温州ミカン、レモン、洋梨、ブルーベリー、等々を作り、パッションフルーツ、パイナップル、シークワーサーなどの熱帯果実も春・秋は露地栽培しています。まるで農業試験場の圃場のような多品種少量栽培です。パイナップルは「茨城県産」をアピールして東京で販売したら、一個千円以上で売れるかもしれません(笑)。スーパで購入したパイナップルを食べた

後、頭の部分を挿し木しただけのものです。栽培は簡単ですが、厳冬期でも最低気温五度程度を維持することだけは絶対条件です。

隣家にお住いのシルバー会員の女性には、毎週、私の雪入滞在中の生活全般のお世話になり、男性の皆様には剪定ほか農作業のお手伝いをして頂いています。東京では六十五歳を過ぎて会社を定年になるとなかなか仕事が見つからないという現実があるのですが、かすみがうら市では七十歳どころか八十歳を過ぎて現役真っ最中の方が大勢いらっしゃることには敬服します。私はこれからもかすみがうら市に通い続けますので、貴センターのますますのご発展を心より願っています。

会員の声



廣原正道 (敬称略)

シルバー人材センターに入会して八年、剪定班にてお世話になっていました。「お早うございます、宜しくお願います」で始まり、「綺麗になりました、ありがとうございます」で、一日の仕事が終わります。一般家庭の剪定作業にお伺いすると高齢者の発注者も多く、「とても綺麗になった、ありがとうございませう」と言っていただきこちらもう嬉しくなります。出来るだけ丁寧な仕事を心掛けています。

元々若い時から剪定作業が好きで作業をしています。また、剪定講習会、安全教育講習会、通信教育等で学んだ事を日々の仕事に活かしています。近年は高木を低木にと、なるべく刈り込みを短くとの声が多く寄せられています。



す。各家庭には多くの植木があります。玉物、ローソク仕立て等、仲間などの様にすることなど話し合いする事もあります。現在では四人で作業をしています。

仲間と楽しく、明るく、健康に気を付けて安全作業第一で日々の就業に励んでいます。親睦旅行も始まり、新年会等参加出来る日を楽しみにしています。

第十七回かすみがうら祭



令和六年十一月三日、前日からの雨も未明には上がり、爽快な秋晴れの下、第十七回かすみがうら祭に参加して参りました。

毎年恒例のバザーは、会員になり得る年配の来場者を取り込む目的でしたが、今年は幅広い年齢層をターゲットにすべく、当てクジやガラポン抽選、「会員募集」の名入風船の配布を実施いたしました。

シルバー人材センターをもっと市民の皆様を知っていただき、地域社会の活性化に僅かでも貢献できるよう今後も精進してまいります。



最後にりましたが、当日のボランティアや、バザー寄贈にご協力いただきましたました会員の皆様には、紙面をお借りして御礼申し上げます。ありがとうございました。

(梅澤記)

事故防止 一人ひとりの 自覚から

シルバー人材センター安全就業スローガン。スローガンは県シ連で募集した作品です。令和5年度から3年間統一のスローガンです。



梨摘果作業（中根果樹園）



ゴルフ場ポーター作業（出島ゴルフクラブ）

剪定作業
（千代田ショッピングモール）

会 員 活 動 報 告



事務作業（（株）ミタニ）



配達業務（市役所）



乾燥芋作り（お茶屋食品）

会員交流サロン

「二万人の第九」に参加して!!

大森 吉 弘（敬称略）

隣家のSさんに誘われ二十年前に茨城の小川町で開催された「第九合唱」に参加したところ、今ま



でに経験のない心の高ぶりを経験し病み付きになり現在に至っている私です。

中でも合唱団員の参加数が世界でトップクラスの「サントリー」万人の第九」コンサートは、是非参加したかったものです。

昨年末の十二月一日に大阪城ホールにて開催された第四十二回大会のテーマは「BIG LOVE」「一万人だと愛もどっかい」というものでした。第九初演から二百年となる記念すべき催しでした。応募は昨年五月にインターネットで受付開始。応募者は一万四千人だったそうですが、七月に運よく

当選したとの連絡。喜んだのもつかの間、本番に参加するには八月から東京での合同練習とオンライン練習に、全部出なくてはなりませんでした。シルバーでの仕事などのスケジュール調整をして練習を重ね、ようやく本番に参加する事ができました。

さて本番に臨んだ会場の大阪城ホールの大きい事にまず驚きました。私はテノールを担当しましたが、一万人の合唱団がひとつになる事の難しさもありました。しかし指揮者の佐渡裕さんの包容力で「六才から九十八才までの合唱団」のハーモニーが響き渡った時、心の底から感動しました。やはり今までに経験した事のない迫力と感動を感じつつ歌えた事に感謝です。見事に一万人がひとつになったのです。感動としか言えません。是非、皆様方も興味を持っていただき「第九合唱」の領域を楽しんで見て下さい。ベートーヴェンの第九のメッセージ。それは分断された世の中がひとつになるように愛を込めて!! です。

公益社団法人 かすみがうら市シルバー人材センター



**女性会員歓迎！ 初心者・未経験者でも大丈夫
草刈り・草取り・剪定作業者 歓迎！**



**令和7年4月より
施設管理・屋内清掃作業
業務拡大予定！！**



ぜひ入会説明会へご参加ください！

会場：かすみがうらウエルネスプラザ
かすみがうら市栄倉5462(旧栄倉小学校)

令和7年 **1月30日(木)** / **2月19日(水)** / **3月19日(水)**
各日 13:30～

※入会は原則 60 歳以上のかすみがうら市在住の方に限ります。
※入会には所定の年会費が掛かります。
※諸事情により、中止・延期となる場合がございます。事前に事務局へお問い合わせください。



かすみがうら市シルバー人材センター

TEL 029-898-3130
E-mail: kasumigaura@sjc.ne.jp

かすみがうら市シルバー人材センター 検索

